

劇団「ほてい葵」旗揚 20 周年記念公演
立梅用水 国「登録記念物」・世界「かんがい施設遺産」登録記念公演



わしらの村に水がきた！

～立梅用水と西村彦左衛門～

脚本・演出 小林典子

―――<あらすじ>―――

江戸時代後期、丹生の里は広い土地がありながら、水がないために田が作れず、農民は貧しい生活を送っていた。この窮乏を何とか救おうと地主「西村彦左衛門」は庄屋「長谷川周八」らと手を取り、立梅用水の建設と新田開発に取り組んだ。しかし、紀州藩の許可がいつこうに下りない中、長谷川周八の死もあって失意の 12 年が流れた…。

ようやく許可が下り、工事は急速にはかどり用水路は遂に完成。この地に生きた人びとの、水と土にまつわる史実を泣き笑いで再現します。



庄屋会議



わしらの村に水にきた

同時開催

立梅用水史・多面的機能維持向上活動・劇団「ほてい葵」20 年の歩み

会館ロビー

とき ① 平成 27 年 5 月 30 日 (土) 18:00 開場 18:30 開演
② 平成 27 年 5 月 31 日 (日) 13:00 開場 13:30 開演

ところ 多気町民文化会館 (三重県多気郡多気町相可 1587-1)

入場料 前売券：500 円〔当日：600 円〕…全席自由席

主催 劇団「ほてい葵」、多気町勢和地域資源保全・活用協議会 (農業農村の多面的機能維持向上活動)
後援 東海農政局、三重県、多気町、多気町教育委員会、水土里ネットみえ、水土里ネット立梅用水、
三重県友の会松阪支部、中日新聞社、(株)夕刊三重新聞社、松阪ケーブルテレビ・ステーション(株)

お問合せ先 劇団「ほてい葵」事務局 菌部 080-5293-3578
多気町勢和地域資源保全・活用協議会 高橋 090-2185-7027